※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１３

令和８年度　数学科

教科	数学科	科目	学 数学ＩA基礎演習(後期)	単位数	２単位	年次	２年後期
使用教科書							
副教材等	問題集等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程を重要視しています。
・問題集用のノートを用意してください。
問題集の問題をまず自分で解いてみましょう。ただ答えを求めるだけでなく、途中式や考え方も書くようにしましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

２　学習の到達目標

１年次で学習した数学Ａの内容を、問題演習を通してより確実に理解習得し、知識及び技能を的確に活用する能力を伸ばすとともに、問題に対応できる思考力・判断力・表現力を身につけ、主体的に思考し学ぶ力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基礎・基本の計算方法を理解し正しく計算できる。また、公式や定理などを正しく使うことができる。	問題で何を問われているか理解し、様々な公式や定理の中からどれを使えばいいのか判断することができる。また、解答の方針をまとめ、答えを導くことができる。	自ら課題を発見し、解決しようと意欲的に取り組むことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	場合の数と確率	順列・組合せ	a:基礎・基本の計算方法を理解し正しく計算できる。 b:順列か組合せどちらを利用するのか，２つの値を足すのか掛けるのか，など判断することができる。 与えられた条件から，正しく解答の方針をまとめ、答えを導くことができる。 c:事象を場合の数と確率の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用し，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。また，問題解決の過程を振り返って考察を深め，評価・改善しようとしている。	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		和の法則・積の法則		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		独立試行の確率		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		反復試行の確率		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		条件付き確率		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		期待値		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
	図形の性質	角の二等分線と比	a:基礎・基本の計算方法を理解し正しく計算でき，定理などを正しく使うことができる。 b:与えられた条件から，どの定理を利用すればいいか判断し，角度や線分の長さ，比を正しく導くことができる。 c:事象を図形の性質の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用し，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。また，問題解決の過程を振り返って考察を深め，評価・改善しようとしている。	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		三角形の五心		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		チェバ・メネラウスの定理		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		方べきの定理		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		2つの円		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
	数学と人間の活動	最小公倍数・最大公約数	a:基礎・基本の計算方法を理解し正しく計算できる。 b:与えられた条件から立式ができ，解答の方針をまとめ答えを導くことができる。	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

		ユークリッドの互除法	c:事象を数学と人間の活動の考えを用いて考察するよさを認識し，問題解決にそれらを活用し，粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。また，問題解決の過程を振り返って考察を深め，評価・改善しようとしている。	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		1次不定方程式		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート
		n 進法		ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート 考査	ノート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度